

茨木キョウソーシアムとは？

大学の枠を越えて出会い、つながり、学び合うことを目的に、2025年度より始動したプロジェクトです。学生の自由な発想をもとにアイデアを出し合い、対話と協働を通じて、地域での実践へとつなげる取り組みを進めています。

学生メンバー募集！

## 茨木キョウソーシアム 2026

まちを越えて、大学を越えて。  
もう一つの学びの場に。



4月上旬より募集開始！

詳細、お申込みは  
きゃぱすホームページより



開催決定！

## 学生Meet up! 2026

2026.12.12 sat

おにクル1階 きたしんホール

2026年9月募集開始！

詳細はきゃぱすホームページ、SNSよりご確認ください。

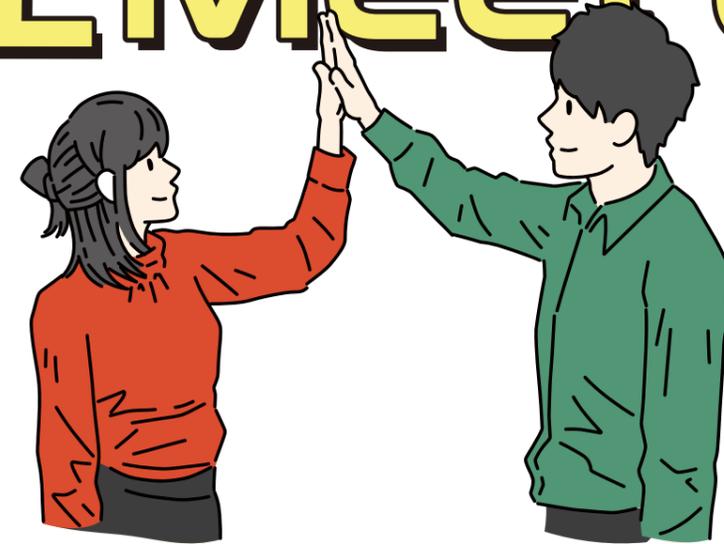
日頃の活動を  
地域へ届けよう！



学生の活動を伝える日。  
そして、活動と地域がつながる日へ。  
学生の活動を応援しよう！つながろう！

# 学生Meet up! 2025

茨木キョウソーシアム



～活動発表&交流会～

2026. 3.7 sat 14:00-16:00

茨木市文化・子育て複合施設おにクル1階 きたしんホール

※ポスター展示は11:00よりオープンギャラリーにて行っております。

入退場自由

市内で活動する学生団体（市民活動団体、ゼミ、サークルなど）が日頃の活動を紹介し、成果をポスターセッション形式で発表します。  
学生がどんな思いで活動をしているか、見て、聞いて、応援しよう！

参加団体については、  
中面をご確認ください。



活動発表

ポスターセッション形式による活動紹介

きたしんホール

A-1 茨木キョウソーシウム パーク PJ

公園の空間づくりを考えたイベントについて、アイデア出しから実施までについて発表します。

茨木キョウソーシウムで集ったメンバーです。「日常的に公園を活用するには？」という問いから、始まった公園プロジェクト。公園を 1.5 軒目にする、や、縄跳び時間を作るなど、様々なアイデアが出た中、夜の時間を共有するイベントを開催しました。

A-2 追大 Candle Night

これまでの活動を振り返り、現状どのような課題があるのか、今後どのように対処していくのかについて発表します。

さまざまなイベントを通して学生が成長し、お客様に楽しんでいただくことを目標としています。特に力を入れているのは、毎年 12 月に主催しているイベントです。昨年度は 607 名の来場者にお越しいただくなど、地域に根差した活動として定着しつつあります。

A-3 学生団体 SHOW.

活動の理念やこれまでの取り組み、そして今後、拠点を広げていく新たな挑戦について紹介します。

若者の夢や希望を叶えるために設立された学生団体 SHOW。若者主体でイベントの企画・運営を行っています。最終的な目標は 1500 人もの人を集めることです。

B-1 茨木キョウソーシウム インタビュー PJ

茨木を知りたいことを目的に、茨木で働く人へのインタビューを実施。インタビューを通して気づいた、地域の魅力を発表します。

茨木キョウソーシウムで集ったメンバーです。自分たち自身が進路に悩んだ経験から、「茨木で働く人のリアルな声を聞いてみたい!」という思いで始まったこのプロジェクト。進路に迷うすべての人のヒントになればと、茨木で活躍するさまざまな人たちへのインタビューをまとめた冊子を作成しました。

B-2 茨木 BBS 会

団体紹介に加え、日頃取り組んでいる活動や地域イベントへの出店について発表します。

非行防止活動を行う学生ボランティア団体です。大学生約 70 人が所属しています。少年の社会復帰に向けたサポートや非行の未然防止活動としての居場所づくり活動などを通し、少年たち・子どもたちの明るい未来を目指しています!

B-3 立命館大学 石原ゼミ

モチベーションの背景と目的、俳句イベントの内容・参加実態と評価、そして結論および考察について発表します。

人口減少や空家増加が進む低成長時代の都市を対象に、まちづくり現場をフィールドとして学際的に研究します。課題解決と資源活用の両視点から地域を分析し、持続可能で自律的な都市の在り方を探究を行っています。

G-1 追大パーク実行委員会

大学で実施した学生主体の「こどもの居場所づくり」の実践から、地域連携の成果や学生の成長、今後の展望について発表します。

「子どもが安心安全な居場所作り」を目指す団体です。総持寺キャンパス内で学習支援やワークショップ、外遊び等のイベントを開催し、地域の子育て支援に貢献しています。行政や地域企業とも連携し、2024 年度の WIL AWARD で最優秀賞を受賞しました。

G-2 かにツツアさくしクラブ

活動することになった経緯や、これまでの活動の振り返り、活動を通して感じたことなどをお伝えします。

心理学を学び、研究をする大学生、大学院生、研究者による団体です。錯視（目の錯覚）を広く知っていただくため、錯視を活用した工作ワークショップや、錯視を紹介するパネル展示などを定期的に開催しています。

G-3 立命館大学 OIC 学生コーディネーター

学生コーディネーターの概要を説明し、これまで行ってきた取り組みや今後の展望を発表します。

学生同士が主体的に学び合い、支え合うピアサポーターとして活動しています。ボランティアや地域活動に関する相談対応、活動情報の収集・発信、そして地域と学生が出会うきっかけとなるプログラムの企画などを行っています。

発表スケジュール

14:00 ~ 14:10	開会のあいさつ
14:15 ~ 14:30	活動発表① A-1 茨木キョウソーシウム パーク PJ B-1 茨木キョウソーシウム インタビュー PJ C-1 追大パーク実行委員会
14:35 ~ 14:50	活動発表② A-2 追大 Candle Night B-2 茨木 BBS 会 C-2 かにツツアさくしクラブ
14:55 ~ 15:10	活動発表③ A-3 学生団体 SHOW. B-3 立命館大学 石原ゼミ C-3 立命館大学 OIC 学生コーディネーター
15:20 ~ 15:45	交流会
15:50	閉会のあいさつ

D-1 stoRi FILM&MANGA

活動をはじめのきっかけや活動指針について紹介します。

映像と漫画を掛け合わせたストーリー性のある新しい広告制作を行っています。これまで、企業様や行政、大学など様々なステークホルダーの皆さまと取り組んでまいりました。主に、社会にやさしい活動をされている企業、行政、団体様を取り上げさせていただいています!



@stori\_tsumei

D-2 まちにっち

活動のテーマや活動目的、活動内容を紹介します。

地域の個人飲食店やイベントなど、市民の皆さんの活動に対する想いをインタビューし、チラシにしています。活動の背景やお人柄をチラシにすることで、「茨木市に住む素敵な人々」の発見と地域の魅力を感じてもらい、きっかけになればという想いから活動しております。



@machi24\_ibaraki

D-3 追手門学院大学 松宮ゼミ

地域と世界を結ぶ実践的な学びをもとに、異文化交流、模擬店での活動、子ども食堂への寄付について紹介します。

ゼミ活動の中で学生が主体となり子どもたちの学びや体験を応援している団体です。大学生や留学生と一緒に地域とつながる温かな異文化交流の場づくりに取り組んでいます!



@kadoma\_jane

D-4 立命館大学 川野ゼミ

カフェくぬぎやまちライブラリーでの活動、地域通貨の普及に向けた取り組みについて、これまでの成果と今後の展望を発表します。

いばくるカフェやカフェくぬぎを拠点に地域カフェや体験型企画を運営し、子ども・若者の居場所づくりや学童連携、不登校支援、いばらきコイン普及活動を通し、世代を越えた交流と社会参加を促しています。



@cafe.kunugi

D-5 追手門学院大学 稲葉ゼミ

イベント紹介と自分たちが直面している課題、今後の活動について紹介します。

毎年、茨木中央銀座商店街の月心庵でイベントを開催しており、今年度は、FIC ベースやおにクルでも活動の場を広げました。ビジネスの視点を学びながら、お客さまに楽しんでいただけるイベント作りに取り組んでおり、商店街に若い世代を呼び込むことを最終目標としています。



@inabazemi

D-6 「立命の家 in いばらき」実行委員会

今年度の企画概要・満足度、今後のイベント、昨年度からの変化を紹介します。

小学生を対象に立命館大学のサークルや部活動を体験できるイベントの運営を行っています。具体的には放送局によるアナウンサー体験やホッケー部によるホッケー体験、飛行機研究会による長く飛ばせる紙飛行機作りなどなど、文理問わず多岐にわたります。



@ritsuie\_oic

D-7 追手門学院大学 岩瀬ゼミ /Ibaraki Vintage

研究テーマと作成した冊子について説明します。

Ibaraki Vintage の一員として、インタビューで茨木市の記憶や歴史を聞き取り発信・共有する活動をしてきました。今回は「消防団」にテーマをしぼり、その活動や地域防災における重要性などを、とくに若者に伝えるべく、現役の消防団員にインタビューを行って冊子を作成しました。

活動発表への参加方法

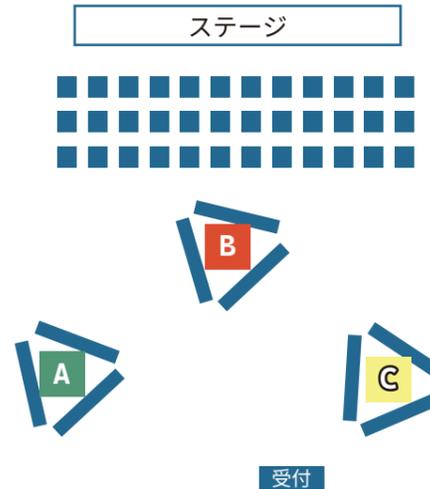
- 1 関心のある活動発表を聞く。
- 2 気になることを質問する。
- 3 応援したい活動に「Good」付せんを貼る。
- 4 学生へ応援メッセージを書く。

学生の活動を応援しよう!



ポスターを「見るだけ」の参加、応援も大歓迎です!

きたしんホール MAP



A,B,Cの各スペースで順番に発表(質疑応答を含む)を行います。関心のある発表にご参加ください。オープンギャラリーでは、ポスター展示も行っています。併せて、ご覧ください。

学生団体の日頃の活動は、掲載している Instagram からご覧いただけます。Instagram の DM などを通じて学生団体へご連絡いただく際は、相手への配慮を忘れず、マナーを守ったやり取りをお願いいたします。学生が安心して活動を続けられるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。